

「平成29年度石川県里山クマフォーラム」開催のご案内

1 背景

- ・平成26年に金沢城公園内に出没する等、近年は、市街地での出没も見られる
- ・年間数件ではあるが、人身被害も毎年発生している状況
- ・小松市や金沢市の特定の地域で目撃情報が集中するなど、里山周辺への定着が危惧
- ・これまで目撃されていない奥能登地域で初めて目撃され生息域が拡大

2 目的

- ・クマによる人身被害ゼロを目指す
 - ⇒ 遭わないために心がけること、クマと遭った際の対処方法など周知
- ・クマとの棲み分を図る
 - ⇒ 地域や個人でできることの周知

3 日時

平成29年7月9日（日） 14:00～16:00（受付13:30～）

4 場所

石川県地場産業振興センター新館 コンベンションホール
（金沢市鞍月2丁目1番地）

5 テーマ

クマによる人身被害にあわないために ～人とクマとの棲み分けをめざして～

6 内容

- 第1部 県内の出没状況と県や市の取り組み報告（14:05～14:30）
- （1）クマの生態と県内の生息状況等について（石川県白山自然保護センター）
 - （2）石川県のクマ対策について（石川県生活環境部自然環境課）
 - （3）金沢市のクマ対策について（金沢市農林水産局森林再生課）

第2部 講演（14:40～16:00）

「クマ問題を考える」

講師：田口 洋美（東北芸術工科大学 芸術学部歴史遺産学科教授）

7 主催

石川県

8 その他

申込み不要、参加費無料

石川県里山クマフォーラム

クマによる人身被害にあわないために
～人とクマとの棲み分けをめざして～

日時 平成29年 7月 9日(日)
14:00～16:00 (受付13:30～)

場所 石川県地場産業振興センター新館 1F
コンベンションホール
(金沢市鞍月2丁目1番地)※地図は裏面にあります

申込不要
入場無料

第1部【県内の出没状況と県や市の取り組み報告】 14:05～14:30

- (1) クマの生態と県内の生息状況等について (石川県白山自然保護センター)
- (2) 石川県のクマ対策について (石川県生活環境部自然環境課)
- (3) 金沢市のクマ対策について (金沢市農林水産局森林再生課)

第2部【講演】 14:40～16:00



「クマ問題を考える」

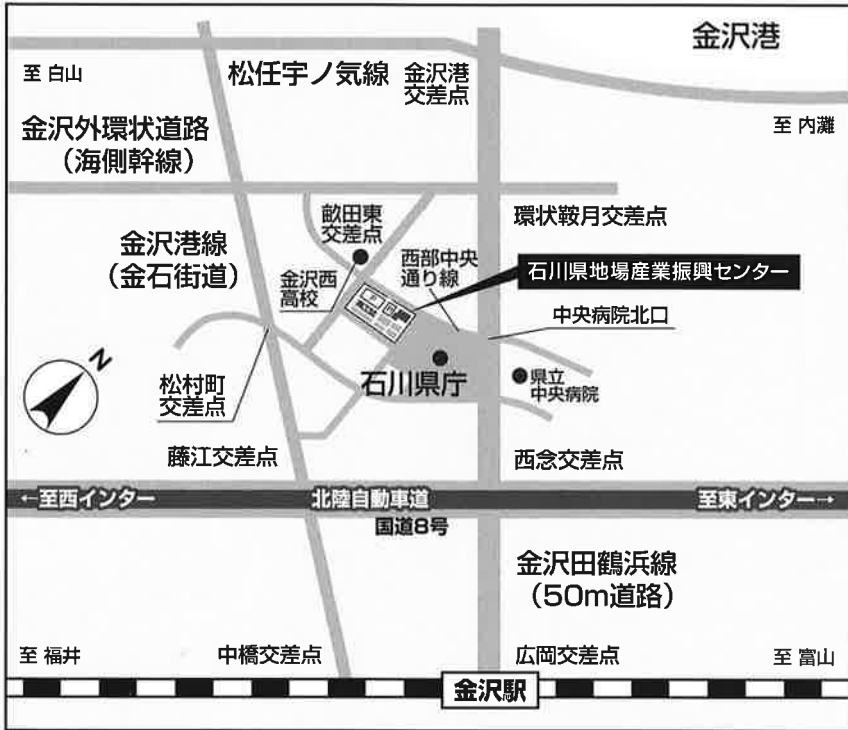
講師 田口 洋美氏 (東北芸術工科大学 芸術学部歴史遺産学科教授)

プロフィール

茨城県出身。2005年、東京大学大学院新領域創成科学研究科博士課程修了、博士(環境学)。同年より現職。
民族文化映像研究所、日本観光文化研究所主任研究員を経て、1990年に「マタギサミット」を主宰。1996年に狩猟文化研究所を設立、同代表。
自然と人間の関わりを歴史社会的視点から捉えた狩猟文化研究で実績をあげる。現在は極東ロシアや東アフリカ地域へも研究範囲を広げつつ、狩猟を視点とした野生動物の保護管理問題にも取り組んでいる。
福島県特定鳥獣保護管理計画検討委員会委員(座長)、山形県特定鳥獣保護管理計画検討委員会委員、白神山世界遺産地域科学委員会委員、農林水産省農作物野生鳥獣被害対策アドバイザー、山形県小国町野生鳥獣被害対策実施隊隊員。
クマ問題を考えるー野生動物生息域拡大期のリテラシー(山と溪谷社出版)、越後三面山人記(山と溪谷社出版)、マタギー森と狩人の記録(慶友社出版)、マタギを追う旅ーブナ林の狩りと生活(慶友社出版)他。

■ 主催 石川県
■ 問い合わせ先 石川県生活環境部自然環境課
TEL.076-225-1477 FAX.076-225-1479
mail:e170500@pref.ishikawa.lg.jp

石川県地場産業振興センター新館 位置図



アクセスのご案内

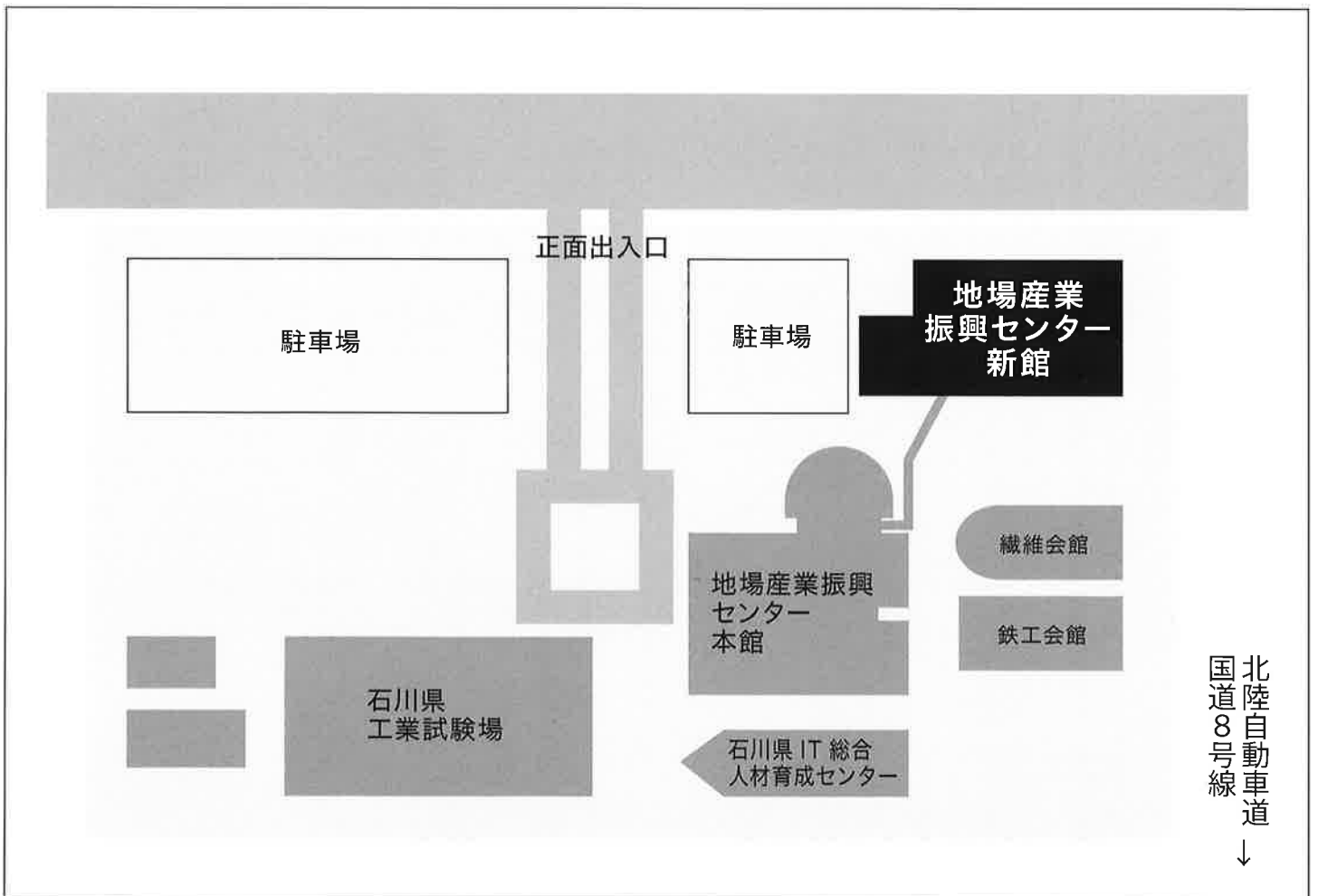
JRでのアクセス

- JR金沢駅西口より
- ・タクシーで約10分
 - ・バスで約20分
6番乗り場から
「工業試験場」または
「消費生活支援センター」行き
に乗車
「工業試験場」下車

車でお越しの方

- 駐車台数に限りがあります。
- ◎通路での駐停車は、路線バス運行の妨げになりますので、ご遠慮ください。
 - ◎繊維・鉄工会館専用駐車場は、私有地につき駐車しないでください。

産業振興ゾーンのご案内



北陸自動車道
国道8号線
↓